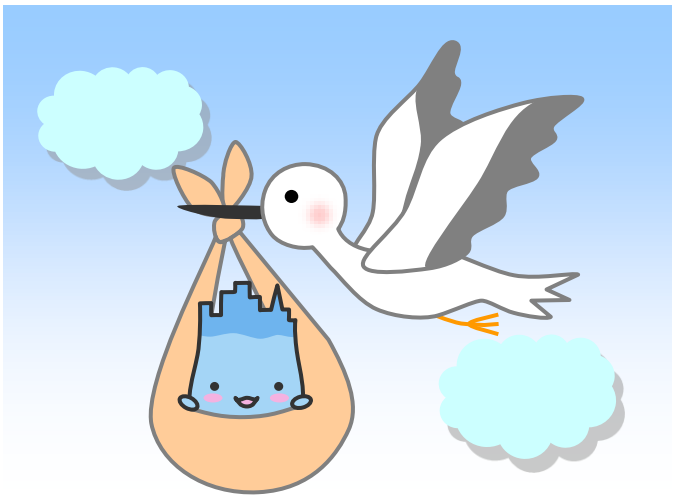
平成29年度
魚津市当初予算資料

主要事業・新規事業



魚津市イメージキャラクター
「ミラたん」

《 心躍る うるおいの舞台 魚津 笑顔で絆つなぐまち 》

特定政策分野を推進する主要事業

①教育環境充実		H29事業費	事業担当	資料頁
継続 創生	◇小学校整備事業 ○よつば小学校校舎新築事業 ○住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業	1,651,377千円 726,192千円 923,085千円	教育総務課	P.6
新規	◇英語教育推進事業 小学校からの英語教育推進、小学校専任のALTの配置等	10,133千円	学校教育課	P.7
新規	◇小中学校教育用ICT環境等整備 ○ICT支援員の配置 ○電子黒板、タブレットPCの導入 ○セキュリティ対策、無線LAN整備	19,200千円	教育総務課	P.8
継続	◇通学路の整備 ○道路改良事業 統合小学校周辺道路の拡張整備 ○市道改良舗装事業 通学路合同点検による対策必要箇所の拡張整備	 148,700千円 40,350千円	建設課	P.9
新規	◇放課後学習サポート事業 有償ボランティアを活用した中学生対象の放課後個別学習支援	1,200千円	学校教育課	P.10
拡充 創生	◇ふるさと教育推進事業 ふるさと発見バス事業ほか	2,670千円	学校教育課	P.11
新規 創生	◇たてもんと全国植樹祭レガシー事業 （企業版ふるさと寄附活用事業） ○(仮称)「たてもんの森」プロジェクト事業 ○たてもんの後継者育成 ○たてもん運営支援 ○ユネスコ登録PR・たてもん行事調査資料収集	10,928千円 3,789千円 2,000千円 2,789千円 2,350千円	生涯学習・スポーツ課 農林水産課 商工観光課	P.12
拡充 新規 新規 新規	◇スポーツの振興 ○選手強化育成事業(ラグビー教室開催ほか) ○富山湾岸サイクリング開催 ○東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業 ○室内温水プール建替推進事業	 2,130千円 1,120千円 300千円 612千円	 生涯学習・スポーツ課 商工観光課 生涯学習・スポーツ課 〃	 P.13 P.14 P.15 P.16
新規	◇うおすいファミリウム[水族館事業特別会計] [ファミリー]＋「アクアリウム」＝「ファミリウム」の整備や企画展示	2,300千円	魚津水族館	P.17

②子育て支援		H29事業費	事業担当	資料頁
新規 創生	◇同時入所第2子保育料無料化 保育所・認定こども園・幼稚園に通う同時入所の第2子の保育料を無料化する。（所得制限なし）	35,980千円	こども課	P.18
拡充	◇病児・病後児保育事業 看護師による体調不良児の医療機関受診及び送迎対応拡充	18,188千円	こども課	P.19
新規	◇産婦人科クリニック開設準備事業 産婦人科クリニックの基本構想策定	266千円	健康センター	P.20
新規 創生	◇子育て世代包括支援センター事業 妊娠・出産・子育て期の切れ目ない総合相談支援「魚津版ネウボラ」	7,373千円	健康センター	P.21
継続	◇子育て支援コーディネーター設置事業 教育・保育施設等を円滑に利用するための相談支援	2,670千円	こども課	P.22
継続 創生	◇不妊治療費助成事業 特定不妊治療、男性不妊治療、不育症治療への助成	10,000千円	健康センター	P.23
拡充 創生	◇出産・育児にやさしい企業育成事業 子育て世代の若者が働きやすい企業の育成を目指す	1,000千円	地域協働課	P.24
継続 創生	◇女性がすみたいまち事業 ○女性がすみたいまち事業 人口減少傾向にある20・30代の女性に対し、魚津で住みたい・住み続けたいといった意識啓発を図る ○「ママプランプロジェクト」の推進 プロジェクトチーム提案項目の事業化	1,000千円	地域協働課 企画政策課	P.25

③観光振興		H29事業費	事業担当	資料頁
新規 創生	◇たてもんと全国植樹祭レガシー事業（企業版ふるさと寄附活用事業） ○(仮称)「たてもんの森」プロジェクト事業 ○たてもんの後継者育成 ○たてもん運営支援 ○ユネスコ登録PR・たてもん行事調査資料収集	10,928千円 3,789千円 2,000千円 2,789千円 2,350千円	生涯学習・スポーツ課 農林水産課 商工観光課	P.12 (再掲)
拡充	◇第68回全国植樹祭開催 ○サテライト会場設営等開催準備 ○全国植樹祭メモリアル整備	51,600千円 21,600千円 30,000千円	農林水産課	P.26
新規	◇魚津港振興対策 ○Sea級グルメ全国大会開催 創生 ○観光遊覧船運行実証事業	6,500千円 5,000千円 1,500千円	農林水産課	P.27
拡充 創生	◇台湾インバウンド等推進事業 ○台湾へ向けた観光PR ○外国人観光客向け音声ガイド導入・レンタカー割引など	17,260千円	商工観光課	P.28
拡充 創生	◇広域観光連携事業 ○とやま観光推進機構連携の観光地域資源ブラッシュアップ ○富山ロケーションオフィスと連携したロケ地等のPR	11,954千円	商工観光課	P.29
継続 創生	◇受入体制整備事業 第2次観光振興計画の推進	24,080千円	商工観光課	P.30
新規	◇中板橋「うおづや」PR活動支援 「うおづや」において地場産食材の紹介や食体験事業を企画	700千円	商工観光課	P.31
新規 創生	◇魚津ふるさと応援キャンペーン (仮称)魚津ファンクラブ会員の募集 会員にSNS等で魚津の魅力を発信してもらう	580千円	企画政策課	P.32

④産業振興		H29事業費	事業担当	資料頁
新規	◇魚津の未来を創る産業研究の推進 ○新分野産業育成事業 ゲームの開発・運営に関する講演型セミナーや体験合宿開催 ○産業観光研究	3,982千円	商工観光課	P.33
新規 継続	◇魚津若者ふるさと体験事業 ○農商工連携インターンシップ事業 創生 ○20歳の挑戦事業	3,000千円 1,200千円	商工観光課	P.34
新規	◇商店街リノベーション事業 リノベーションのセミナーやスクール等の開催支援	2,500千円	商工観光課	P.35
新規 創生	◇ものづくり人材定住促進事業 北陸職業能力開発大学校の学生を対象とした奨学金制度の創設	3,000千円	企画政策課	P.36
継続 創生	◇魚津三太郎ネクスト創業推進事業 ○ビジネスプランコンテスト開催 ○コワーキングスペース運営 ○うおづなりわい事業（企業の魅力アップ就業促進助成金）	18,250千円	企画政策課	P.37
拡充 創生	◇創業者支援事業 市内での新規開業を支援	18,000千円	商工観光課	P.38
新規	◇中板橋「うおづや」等物流支援 魚津市の地場産品の県外流通を促進	500千円	商工観光課	P.31
拡充 創生	◇雇用・労働環境の充実 ○若者移住者賃貸住宅助成事業 ○資格取得助成事業	10,000千円 5,000千円	商工観光課	P.39 P.40
拡充 創生	◇中小企業設備投資助成金 設備投資にかかる費用の支援	15,000千円	商工観光課	P.41
新規	◇環境にやさしい農業推進事業 農産物の食味向上・収量増などを目的に土づくり支援、育苗支援を行う	7,000千円	農林水産課	P.42
拡充	◇鳥獣被害対策事業 中山間地域における鳥獣による農作物被害防止	6,120千円	農林水産課	P.43
新規	◇林地台帳整備 森林GISを改修し林地台帳を作成	1,020千円	農林水産課	P.44
継続	◇漁港整備事業 経田漁港岸壁保全工事L=70m、経田漁港浚渫工事V=5,000㎥	50,000千円	農林水産課	P.45

⑤魅力的なまちづくり		H29事業費	事業担当	資料頁
拡充 創生	◇まちづくり交付金事業 市民バス利用促進、地区防犯灯LED化支援に活用拡大	43,382千円	地域協働課	P.46
拡充 創生	◇健康づくり推進事業 ○市民公開講座開催（糖尿病がテーマのシンポジウム） ○健康づくりがんばり隊 企業や団体による「健康づくりがんばり隊」宣言	2,283千円	健康センター	P.47
継続 新規 新規	◇災害に強いまちづくり事業 ○魚津市総合防災訓練 ○津波ハザードマップ見直し ○土砂災害ハザードマップ更新	726千円 3,000千円	総務課 〃 建設課	P.48
拡充 創生	◇地域おこし協力隊事業 都市部の人材を積極的に受け入れ地域活動の担い手を確保する	9,077千円	地域協働課	P.49
新規 創生	◇定住促進事業 ○空家活用等定住・半定住受入支援事業（片貝地区） ○魚津市定住促進サイト運営 ○定住セミナー参加、パンフレット作成等	1,427千円	企画政策課	P.50
新規 創生	◇ものづくり人材定住促進事業 北陸職業能力開発大学校の学生を対象とした奨学金制度の創設	3,000千円	企画政策課	P.36 （再掲）
拡充	◇地域中核病院支援 富山労災病院の高度医療機器整備支援	64,882千円	健康センター	P.51
継続	◇一次救急体制支援事業 初期救急医療体制の強化を図る	16,005千円	健康センター	P.52
新規	◇高齢者生きがい事業　ねんりんピック開催準備 市実行委員会の設立、大会PR、リハーサル大会の実施	3,842千円	社会福祉課	P.53
拡充	◇運転免許自主返納支援事業 高齢者の事故増加や若年性認知症に対応した免許証返納の促進	1,400千円	環境安全課	P.54
拡充	◇県単独治山事業 小川寺地内(山腹工)、蛇田地内(流路工)	18,016千円	農林水産課	P.55
継続 継続 新規	◇道路機能強化 ○道路改良事業 ○市道改良舗装事業 ○除雪ステーション整備	 376,300千円 25,650千円 44,500千円	建設課	P.56
継続 創生	◇魚津駅・新魚津駅及び駅前広場整備事業 魚津駅への利便性を高める北鬼江吉島線右折レーン新設など	20,158千円	商工観光課 都市計画課	P.57
新規 創生	◇村木排水区雨水貯留施設整備「下水道事業特別会計」 突発的な集中豪雨による溢水・浸水対策のための雨水貯留施設設置(貯留量4,200㎥) H29(329,000千円)、H30（304,000千円）の2ヵ年事業	329,000千円	下水道課	P.58

教育環境充実

小学校整備事業＜継続＞

（よつば小学校校舎新築）

（住吉・上中島・松倉・統合小学校木造校舎新築）

【目的】

「魚津市学校規模適性化推進計画（平成26年3月策定）」に基づき、市内小学校の統合再編にあわせて、教育環境の更なる充実を図るため、学校施設の整備を行う。

【概要】

平成30年開校のよつば小学校については、平成28年度に行った普通教室棟の建設に引き続き、既存校舎の解体、管理特別教室棟の建設、グラウンドの拡張及び改修工事を行う。

平成31年4月に開校予定の、住吉・上中島・松倉統合小学校については、新たに現在の住吉小学校敷地に平成29年度、平成30年度の2か年で、文部科学省のモデル事業では全国初となる木造3階建ての校舎を新築する。

【事業費】 *1，651，377千円　（H28年度1,519,120千円）*

よつば小学校新築事業（RC3階建て　6,300㎡）

平成29年度事業費　726，192千円（総事業費2，158，080千円）

住吉・上中島・松倉統合小学校新築事業（木造3階建て　4,748㎡）

平成29年度事業費　923，085千円（総事業費2，012，358千円）

費用負担（千円）

国の負担	465，008千円
市の負担	1，186，369千円
（うち市債	984，400千円）

よつば小学校校舎完成イメージ図

平成31年度統合校校舎完成イメージ図

担当課：教育総務課

総務係　23-1043

英語教育推進事業＜新規＞

【目的】

児童が英語に親しむとともに、英語を通じて人と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や能力の向上を目指し、グローバル化に対応した英語教育を推進する。

【概要】

〇小学校からの英語教育の推進

・小学校に専任のALT（1名）と英語活動指導員4名を配置し、小学校1年生からの外国語活動を全小学校で実施するとともに、コミュニケーションに主眼を置いた英語での体験活動や交流活動の取り組みを進める。

〇英語教育推進計画の策定

・英語教育在り方検討会を設置し、平成32年度の新学習指導要領の全面実施（小学校）に向けて、学年の系統性や平成30～31年度の移行期間等を考慮した学年別指導計画や指導体制、教材等に関する計画を作成する。

〇教員研修の推進

・小学校英語の教科化や外国語活動の充実に向け、小学校教員の指導力・英語力の向上を図る研修を推進する。

【事業費】

10，133千円

主な経費
- 小学校1名ALT配置（9月～）及び中学校2名ALT配置　8,748千円
- 英語活動指導員4名配置　1,303千円
- 英語教育推進プラン策定委員会開催等　82千円

費用負担（千円）
市の負担　10，133千円

担当課：学校教育課

学校教育係　23-1044

教育環境充実

小中学校教育用ICT環境等整備＜新規＞

【目的】

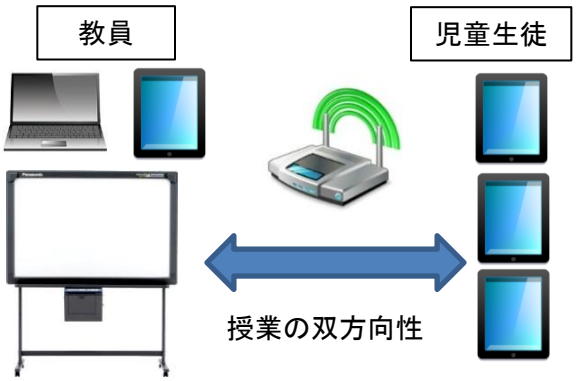
情報化社会を生き抜く、子どもたちの情報活用能力育成のため、「魚津市教育情報化整備基本計画（平成29年1月策定）」に基づき、市内全ての小中学校に校内無線LAN環境を整えるとともに、タブレットPC、電子黒板といったICT機器等も合わせて導入し、学校教育の情報化を推進する。

【概要】

清流小学校に校内無線LAN環境、電子黒板、タブレットPCデジタル教材等を整備し、教員と児童又は児童同士が双方向性をもった授業を展開し、主体的、協働的な学びを実現する。

情報セキュリティ向上のため、新たに個人ID認証を備えた教育用コンピュータセキュリティ対策系システムの更新を行う。

全体計画・・・H29～H34　81，300千円



【事業費】　*19，200千円*

清流小学校　タブレット48台
電子黒板1台
ICT支援員の配置
無線LAN環境整備

費用負担（千円）

市の負担　19，200千円

担当課：教育総務課

総務係　23-1043

教育環境充実

道路改良事業・市道改良舗装事業＜継続＞

【目的】

平成30年度に統合される本江小学校（よつば小学校）周辺及び、平成31年度に統合される住吉小学校周辺の通学路を拡幅整備し、歩行者の安全確保と周辺道路からのアクセス向上を図る。

また、通学路の合同点検で対策が必要とされる箇所について計画的に道路拡幅整備と歩道整備を実施する。

【概要】

◆市道住吉7号線の道路拡幅整備　（L=330m　W=6.0m）
◆市道本江小学校線の道路拡幅整備と歩道整備に向けた用地買収　（A=550㎡）
◆市道経田中町持光寺線の道路拡幅整備　（L=300m　W=6.5m）
◆市道岡経田立石線の道路拡幅整備と歩道整備(L=80m　W=9.0m）
◆市道吉島18号線の道路拡幅整備　（L=50m　W=5.5m）

【事業費】　道路改良事業　*148，700千円（H28年度当初　65,400千円）*

市道改良舗装事業　*40，350千円（H28年度当初　13,000千円）*

費用負担（千円）
国の負担　81，785千円
市の負担　107，265千円（うち市債　96，500千円）

担当課：建　設　課

整備改良係・維持管理係

23-1029

教育環境充実

放課後学習サポート事業＜新規＞

【目的】

学習支援が必要な中学生を対象に、放課後に個別の学習支援を行い、学習に向う姿勢を育て基礎基本の習得、学力の向上を図る。

【概要】

魚津市立中学校における放課後学習の開設・運営

- ・対　　象　学習支援が必要な中学生(希望者)
- ・開 設 日　週1回（平日）2時間
- ・場　　所　中学校の余裕教室
- ・指 導 者　退職教員、大学生等地域住民(有償ボランティア)
- ・学習内容　対象教科は国語、社会、数学、理科、英語
  自主学習形式で実施

【事業費】

1，200千円

費用負担（千円）

国の負担	400千円
県の負担	400千円
市の負担	400千円

担当課：学校教育課

学校教育係　23-1044

教育環境充実

ふるさと教育推進事業＜拡充＞

【目的】

魚津の「自然、文化・歴史、産業、人」に触れ、学び、体験し、ふるさとに愛着、誇りをもち、心豊かに生きる子供の育成を目指す。

【概要】

◆博物館連携ふるさと発見バス事業

小学4年生を対象に実施していた「ふるさと発見バス事業」を2、5年生にも拡充して実施する。

「魚津の自然について学ぼう」、「魚津の祭り・イベントを知ろう」等、学年によってテーマを決め、バスを利用して市内の公共施設等を見学したり、魚津の特色ある自然や祭り、産業について関係者から実際に話を聞くなどして、魚津のよさや魅力を再発見する。

◆「わたしたちの魚津」改訂版の作成

小学校3・4年で使用している、魚津の歴史や文化、自然、産業等に関する社会科の副読本「私たちの魚津」を部分改訂する。

【事業費】

2，670千円

主な経費
・ふるさと発見バス借上料（2,4,5年生）　1,771千円（H28：557千円）
・「わたしたちの魚津」改訂版作成費　　899千円（H28：　0千円）

費用負担（千円）

市の負担　2，670千円

担当課：学校教育課

学校教育係　23-1044

教育環境充実　観光振興

たてもんと全国植樹祭レガシー事業＜新規＞
企業版ふるさと寄附活用事業

【目的】

タテモン行事のユネスコ無形文化遺産登録と全国植樹祭の開催を契機に、海と山をつなぐ文化を育て、森と海に恵まれた豊かな環境を引き継ぐ市民の意識の醸成を図る。継続が困難になりつつある「たてもん祭り」という伝統文化の保存・継承に取り組むとともに、たてもんの魅力や価値を内外に発信し、その魅力を体感していただくなど、観光による交流人口の拡大及び魚津の応援団作りを通じた地域の活性化を図る。

【概要】

◆(仮称)「たてもんの森」プロジェクト　〔植樹、記念セレモニー等経費　3,789千円〕

地元産の杉、ケヤキ等でたてもんを製作できるよう植樹し、(仮称)「たてもんの森」として整備する。「たてもんの森」の整備、育林、見守り(H29～H31植栽・下草刈り実施)などを通じて、タテモン行事の保存・継承につなげる。

◆たてもん後継者育成〔講習用太鼓等購入助成費　2,000千円〕

たてもん祭りを支える伝統・技術を伝承していくことを目的として、笛や太鼓のお囃子、下額の製作などの講習会開催を支援する。

◆たてもん運営支援

〔ボランティア協力隊運営経費、たてもん(祭り)維持運営助成費等　2,789千円〕

たてもんボランティアの募集・確保、たてもん本体以外の修繕、提灯・ろうそく等の購入、その他運営に係る経費を各町内へ助成する。

◆ユネスコ登録PR、たてもん調査・資料収集

〔タテモン行事映像装置、法被製作等PR経費、調査・資料収集費等　2,350千円〕

たてもん祭りの歴史・由来などに関する調査・資料収集を行う。また、関係自治体等とも連携しながら、ユネスコ登録をPRし、観光の振興につなげる。

【事業費】

10，928千円

費用負担(千円)

県の負担	500千円
ふるさと寄附	3，000千円
市の負担	7，428千円

担当課

生涯学習・スポーツ課	23-1045
農林水産課	23-1036
商工観光課	23-1025

選手強化育成事業＜拡充＞

【目的】

スポーツ選手の意識向上と技術力強化を促進するとともに、指導者に効果的な指導方法を学習する場を提供することで、総合的な競技のレベルアップを図り、トップアスリートの育成につなげる。

【概要】

小中学生のスポーツ団体への支援や、選抜選手による強化練習会、スポーツ指導者育成研修会等の開催により、競技のレベルアップを図る。

また、国内屈指のラグビーチームである「パナソニックワイルドナイツ」によるラグビー教室等、トップアスリートによる教室を開催することで、ジュニア選手のスキルレベルアップを図るとともに、指導者の指導力向上を促進する。

※ラグビー教室　・開催日　平成29年4月22日（土）予定
・会　場　桃山運動公園
・対　象　魚津市内のラグビースポーツ少年団、中学校・高校ラグビー部　約100名

【事業費】

2，130千円　（H28予算1，838千円）

費用負担（千円）
市の負担　2，130千円

〔拡充分〕
ラグビー、野球等のスポーツでも、トップアスリートによる教室開催等に取り組む

昨年開催のラグビー教室

担当課：生涯学習・スポーツ課

スポーツ係　23-1046

教育環境充実

富山湾岸サイクリング2017～エンジョイ！“湾ダフル”ライド～＜新規＞

【目的】

平成26年10月、富山湾はユネスコが支援する「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟しました。本登録を契機に、全国に富山の大自然をPRし、体感してもらうことを目的に富山湾沿岸をコースとする「富山湾岸サイクリング」を平成27年より開催。3回目となる平成29年度は、本市がメイン会場です。

【概要】

◎（仮称）富山湾岸サイクリング“うおづうまいもん市場の”開催
- ・日時　平成29年4月22日（土）　11：00-18：00
- ・会場　海の駅蜃気楼駐車場
- ・内容　エントリー受付者等や一般の方を対象に魚津の特産品、調理品等の販売

◎サイクリング参加完走者に対するコールのふるまい鍋の提供

◇開催日　　平成29年4月23日（日）
◇メイン会場（スタート・ゴール地点）　海の駅蜃気楼
◇コース内容
- 〇チャンピオンコース　180km（魚津⇒朝日⇒氷見※⇒魚津
  ※オプション　プチグルメ氷見）
- 〇ロングコース　120km（魚津⇒氷見※⇒魚津）
- 〇ショートコース60km　（魚津⇒朝日⇒魚津）
- 〇エンジョイコース40km（魚津⇒入善⇒魚津）

◇エントリー数　1,336人
- 〇チャンピオンコース　365人　〇ロングコース　469人
- 〇ショートコース　400人　〇エンジョイコース　102人
- （内訳）男性1,103人、女性233人
  県内954人　県外382人（北海道～熊本）

【事業費】

1，120千円

費用負担（千円）

市の負担　1，120千円

担当課：商工観光課

観光係　23-1025

東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業＜新規＞

【目的】

東京オリンピック・パラリンピックが2020年に開催されるにあたり関係競技団体等と連携し、卓球やボッチャの事前合宿の誘致を推進することで、スポーツ意識の向上、競技スポーツのレベルアップ、交流人口の増加、国際交流促進などを図る。

【概要】

◆「事前キャンプ候補地ガイド」への登録

東京オリンピック・パラリンピック組織委員会が作成する「事前キャンプ候補地ガイド」に、市内競技施設を登録することで、各国・各地域の全てのオリンピック委員会やパラリンピック委員会に広くその施設をPRし、事前合宿誘致を推進する。

◆障がい者スポーツの体験

障がい者スポーツアスリートと接しながら、障がい者スポーツを体験することで、パラリンピックへの関心を高め、合宿誘致の機運を高める。

◆競技種目

卓球、ボッチャ

【事業費】　*300千円*

費用負担（千円）
　市の負担　300千円

担当課：生涯学習・スポーツ課
　　スポーツ係　23-1046
　社会福祉課
　　福祉係　　23-1005

教育環境充実

温水プール建替推進事業＜新規＞

【目的】

現在の室内温水プールは、昭和54年３月に完成してから約40年経過しており、著しく老朽化が進んでいることから、暖房設備の故障や雨漏り等が相次いで発生している。

新しい室内温水プールの早期建設を推進するとともに、障がい者も含め幼児から高齢者まで幅広い利用者が、快適にプールに親しめる環境を創出する。

【概要】

平成29年２月の魚津市スポーツ推進審議会の建議内容を踏まえ、市の温水プール基本構想を策定するとともに、整備手法、運営手法の方針を決定する。

【事業費】

612千円〔会議開催、先進事例視察など〕

費用負担（千円）
　市の負担　　612千円

現在の室内温水プール

担当課：生涯学習・スポーツ課

スポーツ係　23-1046

うおすいファミリウム（魚津水族館）＜新規＞

【目的】

魚津市が目指す目標「子育て・教育・観光」の向上を目的として、親子で楽しめる場として『うおすいファミリウム』を整備する。
子育て：子供と親・祖父母が、楽しく過ごせる場として整備。雨・雪・猛暑でもOK.。年間パスポートを使えば、お得！
教　育：楽しい水槽や、英語の絵本など、楽しみながら学べる環境を整備。
観　光：市民が楽しく集う場は、県外からの観光客にも魅力的。

【概要】

◇「うおすいファミリウム」の会場整備
　館内既存スペースを活用し「うおすいファミリウム」を魅力的に整備。会場内の天井・床面・照明を改装し、ふれあいイベント用のコーナーやワークショップ広場の整備。さらに、水族館ならではの楽しいおもちゃ等を配置。

【事業費】

2，300千円

費用負担（千円）

市の負担　2，300千円

イメージ写真

担当課：水族博物館

管理係　24-4100

子育て支援

同時入所第2子保育料無料化＜新規＞

【目的】

人口減少が進行する中、第3子以降保育料無料化と併せて、若い世代を中心とした子育て家庭の経済的負担を軽減し、安心して産み育てられる環境づくりを推進する。

【概要】

保育所・認定こども園・幼稚園に通う同時入所の第2子の保育料を無料化する。（所得制限なし）

対象者　250人　（平成29.4.1入所見込み児童数　1,274人）

＊保育料軽減イメージ

		（現在）		（軽減後）
例1	第1子			
	第2子	半額	→	無料
	第3子	無料		
例2	第1子			
	第2子	半額	→	無料
例3	第2子	半額	→	無料
	第3子	無料		
例4	第2子	半額	→	無料
	第3子	無料		
	第4子	無料		

【事業費】

35，980千円

費用負担（千円）
　市の負担　35，980　千円

担当課：こども課

保育係　23-1079

子育て支援

病児・病後児保育事業（送迎対応）＜拡充＞

【目的】

保育所等において保育中に体調不良となった児童を、緊急対応できない保護者に代わり、看護師等が送迎し病児保育施設等で一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の福祉の向上を図る。

【概要】

緊急対応できない保護者の要請を受け、病児保育施設の看護師等がかかりつけ医へ送迎するとともに、受診後、保護者が迎えに来るまで病児保育施設で一時的に保育するサービスを開始する。

どうしても仕事を休めないので、代わりに、病院に連れて行ってください。

【事業費】

総事業費　18，188千円（H28年度12,638千円）

内拡充事業費　5，550千円

（看護師等雇上げ費5,400千円、送迎費150千円）

費用負担（千円）
- 市の負担　6，062千円
- 国の負担　6，062千円
- 県の負担　6，064千円

担当課：こども課

保育係　23-1079

産婦人科クリニック開設準備事業＜新規＞

【目的】

身近な市内で安心して出産ができるように、
分娩を取り扱う産婦人科クリニックの開設に
向け準備を行う。

【概要】

平成29年度
◎産婦人科クリニックの基本構想の策定

・基本構想策定委員会の設置
　　…　委員は、産婦人科医、助産師、子育て支援に関わる方、ママなど

・先進事例、参考事例の視察

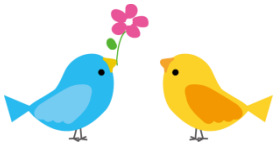
基本構想策定後、スタッフ募集、施設整備を行い早期開設を目指す。

【事業費】

266千円

費用負担（千円）

市の負担　　266千円



担当課：健康センター

母子保健係　24-0415

子育て世代包括支援センター事業＜新規＞

【目的】

子育て世代が安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できるように、妊娠・出産・子育て期を通じ、切れ目なく、母子保健や育児の総合的な相談支援を行う。魚津版「ネウボラ」。

【概要】

平成28年10月１日に開設
愛称「親子ほっとステーションあいあい」（健康センター１階）

主な事業
◎不安感が大きい妊娠期や乳児期の悩みに対応　…　助産師を選任配置
◎健診時の相談体制の充実　…　臨床心理士や育児相談員の配置
◎妊婦さん教室の開催　…　安産マタニティヨガ教室

サポートの基本となる支援台帳の整備、関係機関との連携など

【事業費】

7，373千円

費用負担（千円）

国の負担	2,452千円
県の負担	2,452千円
その他	18千円
市の負担	2,451千円

担当課：健康センター
母子保健係　24-0415

子育て支援

子育て支援コーディネーター設置事業＜継続＞

【目的】

子育て支援の総合窓口を設置し、子どもやその保護者等、又は妊娠している方が、教育・保育施設及び地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう支援する。

【概要】

こども課の窓口に子育て支援コーディネーターを配置し、子育て家庭の個別ニーズを把握し、教育・保育施設及び地域子育て支援事業等の利用にあたっての情報収集・提供、相談、助言等を行う。

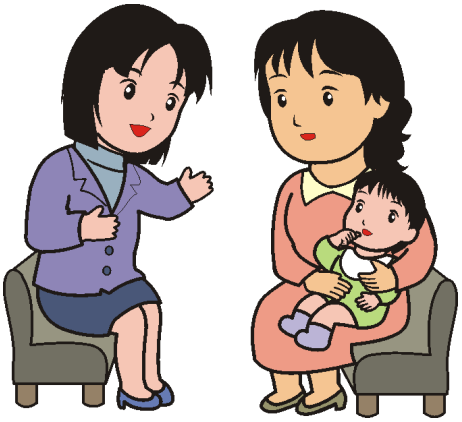
また、子育て支援関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくりを行い、地域の課題の発見・共有を行う。

【事業費】

2，670千円(H28年度　2,812千円)

費用負担（千円）

国の負担	887千円
県の負担	887千円
その他	9千円
市の負担	887千円



担当課：こども課

保育係　23-1079

不妊治療費助成事業＜継続＞

【目的】

不妊に悩むご夫婦に治療費の助成を行うことにより、子どもを生みやすい環境を作ります。

【概要】

魚津市に1年以上在住し、妊娠・出産を希望するご夫婦（妻が43歳未満）で、治療をされた場合に助成する。

・特定不妊治療（体外受精、顕微授精） 限度額30万円/年（1回の限度額20万円）
… 助成見込み数 53組

・男性不妊治療（精巣から精子を回収する手術） 限度額15万円/年
… 助成見込み数 1組

・不育症治療（不育症の検査・治療） 限度額30万円/年
… 助成見込み数 5組

【事業費】

10，000千円

（H28年度 12，000千円）

費用負担（千円）

地域づくり基金 10，000千円

周囲の人も理解して、
あたたかい見守りを

担当課：健康センター　母子保健係 24-0415

子育て支援

出産・育児にやさしい企業育成事業＜拡充＞

【目的】

社会全体で支えあいながら子育てをする環境づくりを一層推進するため、労働者の仕事と子育ての両立に積極的に取り組む企業（イクボス宣言企業）を奨励し、子育て世代の若者が働きやすい企業の育成を目指す。

【概要】

〇魚津市出産・育児にやさしい企業奨励金交付要綱による奨励金の交付

〇【新規】事業所へのアドバイザー派遣事業（女性活躍推進やワーク・ライフ・バランス推進に向け、専門家を派遣し、必要に応じた研修を実施）

【事業費】

1,000千円

（H28年度　1,000千円）

費用負担（千円）

市の負担　1，000千円

2016.8月　魚津市合同イクボス宣言式

（現在、市内では7事業所がイクボス宣言をしました）

担当課：地域協働課

市民交流係　23-1131

子育て支援

女性がすみたいまち事業＜継続＞

【目的】

活動主体である団体を中心に女性のネットワークの強化を図るとともに、減少傾向にある20・30代の女性に対し、魚津で住みたい・住み続けたいといった意識啓発を行う。

【概要】

2016年に結成した、20・30代女性によるチーム、※SODO（コメソウドウ）が主体となり、活動を進める。

〇フリーペーパーの発行（年間2回）・・・魚津のヒト・モノ・コトを取り上げた冊子

〇交流イベント・起業支援セミナー等の開催

「ママプランプロジェクト」を推進する

【事業費】

1，000千円

（H28年度　1,400千円）

費用負担（千円）

市の負担　1，000千円

フリーペーパー作成に向け取材を行うメンバー

担当課：女性活躍社会推進室
（地域協働課・市民交流係）
23-1131

観光振興

第68回全国植樹祭開催事業＜拡充＞

【目的】

平成29年5月28日（日）に桃山運動公園で開催される第68回全国植樹祭に向けて、植樹会場の整備や施設の改修など開催準備を進める。あわせて、多くの方々に植樹祭を身近に感じていただくため、海の駅「蜃気楼」にサテライト会場を設置する。
また、全国植樹祭を象徴する施設「お野立所」を、大会終了後にメモリアルとして整備する。

【概要】

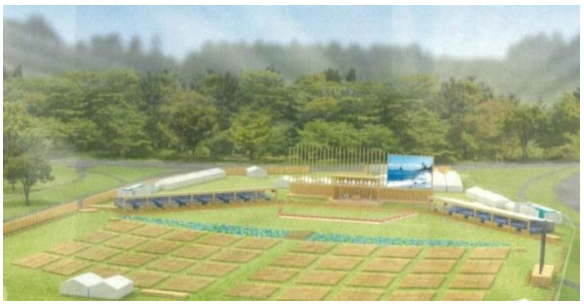
1．サテライト会場設営等開催準備（21,600千円）
（1）ステージや飲食ブースの設置などサテライト会場の設営
（2）会場施設清掃作業、防犯カメラ設置（2基）など

2．お野立所のメモリアル整備（30,000千円）
（1）天皇皇后両陛下の御座所である「お野立所」を、全国植樹祭の記念として、また、活用を図ることを目的にする。

【事業費】

51，600　千円　（H28年度当初　35,000千円　）

費用負担（千円）
県の負担　10，000千円
市の負担　41，600千円



担当課：農林水産課
業務林政係　23-1036

観光振興

魚津港振興対策事業＜新規＞

（「みなとアオアシス魚津」認定10周年記念事業）

【目的】

平成29年に魚津港が「みなとオアシス魚津」として認定され10周年を迎える。10周年記念事業として日本海側で初となる全国のSea「海」の要素を含んだご当地グルメコンテスト「第10回Sea級グルメ全国大会in魚津」を開催する。この絶好の機会に魚津市の水産物、豊かな自然、産業、食文化等を全国に発信し、「みなとオアシス魚津」の賑わい創出と共に魚津市の地域活性化を目指す。

又、魚津港でのイベントに合わせて観光遊覧船の実証事業を実施する。

【概要】

◆第10回Sea級グルメ全国大会in魚津（5，000千円）
（魚津産業フェア〇〇（まるまる）魚津と同時開催）
期　　日：平成29年10月14日（土）、15日（日）
会　　場：魚津港北地区 海の駅蜃気楼周辺（みなとオアシス魚津）
主　　催：「みなとオアシス魚津」認定10周年記念事業実行委員会
　　みなとオアシス全国協議会
開催内容：グルメコンテスト、海鮮・グルメ物販、ステージイベント等
来場目標数：25，000人（海の駅蜃気楼会場）
◆観光遊覧船運航実証事業（1，500千円）
実施概要：魚津港でのイベントに合わせ観光運航に係る実証事業を行う。
　　（需要調査、運航体制の検討。）
◆「みなとオアシス魚津」を中心とした魅力あるエリアづくりの検討

【事業費】

6,500千円

費用負担（千円）

市の負担　6,500千円

担当課：農林水産課

水産振興係　23-1033

観光振興

台湾インバウンド等推進事業<拡充>

【目的】

2,020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、台湾をはじめ外国人観光客の誘客を進め、おもてなし意識の向上や、市内産業の活性化につなげる。近隣にアルペンルートや黒部峡谷鉄道といった大規模観光地があるという立地的な好条件を活かしながら、市内の産業や文化等の観光素材をPRし、台湾等観光客誘致を図る。

【概要】

◆受入体制の整備
○ワーキングホリデイ受入・富山県台湾人会（仮称）設立
○市民向け啓発事業の実施　○音声ガイド設備の導入
○看板等台湾語対応改修　○二次交通体制（レンタカー支援等）の整備
◆台湾へ向けた観光PR
○台湾現地への出向宣伝　○SNS等を活用した情報発信
◆マーケティング調査
○市内宿泊客意識調査　　○出向宣伝時現地意識調査
◆他自治体（飯山市等）と連携した観光PR

【事業費】

17，260千円

（H27年度繰越・H28年度当初27,600千円）

費用負担（千円）
市の負担　13，527千円
その他　　3，733千円

担当課：商工観光課

観光係　23-1025

観光振興

地方創生推進交付金事業

広域観光連携事業＜拡充＞

【目的】

北陸新幹線開業効果の持続・発展や2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、受入体制を整え、観光客の誘客に取り組む。そのため、（公社）とやま観光推進機構や近隣市町で構成するにいかわ観光圏等と連携しながら、本市に存在する豊かな地域資源の磨き上げを行うことによる魅力ある観光地づくりを目指す。

【概要】

◆（一社）富山湾・黒部峡谷・越中にいかわ観光圏事業
　〇体験型観光旅行商品のブラッシュアップと商品PRの実施
◆新川地域観光開発協議会事業
　〇県外での観光PRの実施　〇観光関係団体訪問の実施
◆とやま観光推進機構とのタイアップ事業（新規）
　〇観光地域資源の磨き上げ　〇新旅行商品の造成
◆映画PR事業（新規）
　〇富山県ロケーションオフィスと連携したロケ地等のPR活動

【事業費】

11，954千円

（H27年度繰越・H28年度当初4,938千円）

費用負担（千円）
　県の負担　　2，467千円
　地域づくり基金　2，467千円
　市の負担　　7，020千円

担当課：商工観光課

観光係　23-1025

受入体制整備事業＜継続＞

【目的】

第2次魚津市観光振興計画（平成29年度～平成33年度）に基づき、北陸新幹線開業の効果の持続や2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、外国人を含め、多くの観光客に対応するため、観光協会等と連携し、観光地の環境整備や観光案内所運営支援、観光案内看板の設置など、観光客の受入体制の整備を行います。

【概要】

◆観光地環境整備
　〇天神山城跡及び松倉城跡周辺、しんきろうロード周辺の環境整備
◆レンタサイクリング委託事業
◆観光サイン看板（多言語含む）整備
◆観光協会事業運営支援
　〇観光コンシェルジュ設置　　〇駅前観光案内所運営支援
　〇観光コーディネーター設置　〇イベント支援等
◆魚津電鉄駅前観光案内所運営支援
◆北陸新幹線開業　観光・ビジネス誘客　宣伝・受入支援事業
　〇市内各団体の積極的な独自の取組に対する支援

【事業費】

24，080千円

（H28年度当初24,462千円）

費用負担（千円）
　県の負担　　333千円
　その他　　360千円
　市の負担　23，387千円

担当課：商工観光課

観光係　23-1025

観光振興　　産業振興

中板橋「うおづや」等物流・PR活動支援＜新規＞

【目的】

◆中板橋「うおづや」等物流支援
　魚津市の地場産品の県外流通を促進するため、中板橋「うおづや」等、首都圏などでの販売拠点に対する物流費用に対し支援を行うことにより、地場産品の販路拡大の向上を図る。

◆中板橋「うおづや」運営支援
　魚津市のアンテナショップとしての役割を担っている「うおづや」で本市の食材や食文化のPR活動を実施することによる知名度の向上を図る。

【概要】

◆中板橋「うおづや」等物流支援
　市内の地場産品の生産者・販売者が市の指定する県外飲食・物販施設に出荷する際、運送経費の2分の1（上限：1個口あたり1,000円）を助成する。

◆中板橋「うおづや」運営支援
　中板橋「うおづや」において、本市の地場産食材の紹介や食体験のため調理人等の派遣を行い、本市の宣伝活動を実施する事業を支援する。

【事業費】

中板橋うおづや等物流支援
500千円

うおづや食ゼミ事業
700千円（観光協会委託事業）

費用負担（千円）

市の負担　1，200千円

担当課：商工観光課
商工労働係　23-6195
観光係　　23-1025

観光振興

魚津ふるさと応援キャンペーン＜新規＞

【目的】

たてもんのユネスコ無形文化遺産登録、全国植樹祭、Sea級グルメ全国大会の開催など、「魚津」の名が全国で紹介される機会が増える。これを契機にふるさと魚津を応援する「（仮称）魚津ファンクラブ」を立ち上げ、ふるさと魚津との結び付けを強くし、交流人口の増加などにつなげる。

【概要】

◎（仮称）魚津ファンクラブ会員の募集とリーフレットの作成

市出身者や市にゆかりのある企業などに呼びかけ、会員を募集。会員には季節ごとのイベント情報や話題等を掲載したリーフレットを配布する。また会員自ら魚津の魅力をSNSで発信するなどして、応援していただく。

【事業費】

580　千円

費用負担（千円）

市の負担　580千円

【関連事業】

シティプロモーション事業

フォトセミナーやフォトコンテストを開催し、魚津の魅力の体感や発信のきっかけづくりとする。

コンテスト特選賞金 10万円　ほか

事業費：　*1，140　千円*

担当課：企画政策課

企画係　23-1067

広報広聴係　23-1015

魚津の未来を創る産業研究の推進

新分野産業育成事業＜新規＞

産業観光研究＜新規＞

【目的】

本市の産業を未来へ引き継ぎ、地域経済を支え活力を維持していくためには、様々な産業の連携と活性化が必要である。

本市の自然や地理的環境に適した新たな産業の育成や誘致の検討を行い、産業の更なる振興や雇用の創出、拡大を図る。また、観光の大きな魅力となる産業観光の展開について民間と幅広く研究を行う。

【概要】

◆新分野産業育成事業

・「ゲーム開発・運営の担い手人材発掘セミナー」の開催

・体験（※ハッカソン）合宿

体験合宿を開催し、人材育成と本市におけるゲーム産業の土壌の形成を目指す。

※ハッカソン：「ハック」と「マラソン」からの造語。一定期間集中的にプログラムの開発等を行い、そのアイディアや技能を競う催しのこと。

◆産業観光研究

「魚津の未来を創る産業研究会（仮称）」において、魚津らしい産業観光の掘り起こしや磨き上げ等を研究するとともに、商工会議所や観光協会、関係団体等と連携しながら産業観光の醸成を目指す。

【事業費】

3，982千円

費用負担（千円）

国の負担　1，991千円

市の負担　1，991千円

担当課：商工観光課

商工労働係　23-6195

魚津若者ふるさと体験事業

農商工連携インターンシップ事業＜新規＞

20歳の挑戦事業＜継続＞

【目的】

大学生に対する市内でのインターンシップ（企業体験や農業体験等）を実施することにより、魚津市や市内企業の魅力を知ってもらい、将来のUIJターンにつなげる。

【概要】

◆農商工連携インターンシップ事業

JA共済総研の大学ネットワークを活用し、大都市圏に在住する県外学生に対してインターンシップ合宿を実施し、本市の企業や農林水産業等を体感してもらうことにより、魚津市の自然や住みやすさ、市内企業のすばらしさ等を少しでも知ってもらい、将来のUIJターンにつなげる。

◆20歳の挑戦事業

商工会議所や市内事業所でのインターンシップを実施し、まちづくりや地域活性化策等について若い視点から課題の分析や解決案の提言を行ってもらう。

また、安定的な雇用や将来性を持つ人材の確保、UIJターン就職につなげるため、就業を控える若者と市内企業との結びつきを形成できるようなインターンシップのあり方の調査・研究を行う。

【事業費】

農商工連携インターンシップ事業
3，000千円

20歳の挑戦事業
1，200千円

（H28年度当初1,200千円）

費用負担（千円）

市の負担　4，200千円

担当課：商工観光課

商工労働係　23-6195

商店街リノベーション事業＜新規＞

【目的】

中心商店街の遊休不動産の有効活用（リノベーション）により、街区の再生・にぎわいの創出を図るとともに、リノベーションに取り組む人材を育成する。

【概要】

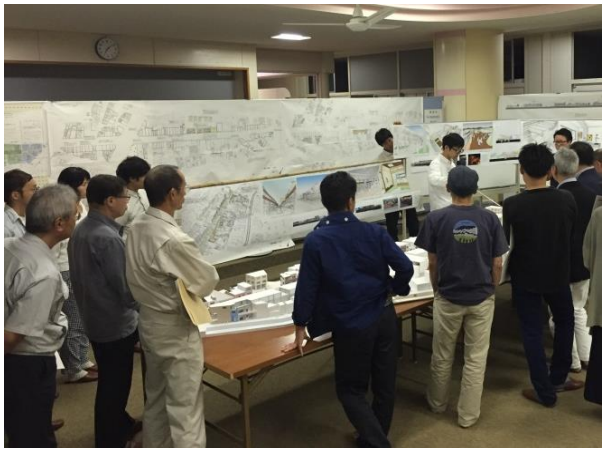
商店街における遊休不動産を有効活用する手法を身に付けるとともに、国や県、会議所等の支援を受けながら、実際に遊休資産を発見、活用案を作成し、不動産所有者に提言する講座（リノベーションスクール等）を実施する。

【事業費】

2，500千円

費用負担（千円）

市の負担　2，500千円



（イメージ）

担当課：商工観光課

商工労働係　23-6195

ものづくり人材定住促進事業＜新規＞

（奨学金制度創設）

【目的】

魚津市内での若者の定住促進を図るとともに、地域の産業人材を育成することを目的として、北陸職業能力開発大学校の学生を対象とした奨学金制度を創設する。

【概要】

北陸能開大に在学し、卒業後において魚津市内に居住しようとする者に対し、修学等に要する資金を貸与し、卒業後、魚津市に居住した場合に、返還額の一部を免除する奨学金制度を創設する。

対象・・・校長の推薦する学生

貸付金額・・・600千円／人×５人

なお、企業等との連携・協働を図る視点から、財源として、市の一般財源のほか、企業等からの寄附を求めていく。

【事業費】

3，000　千円

費用負担（千円）

市の負担　　3，000千円

担当課：企画政策課

企画係　23-1067

魚津三太郎ネクスト創業推進事業＜継続＞

【目的】

地域の特色を活かしたビジネスのアイデアの掘り起しから創業支援までを体系的に実施することにより、起業・創業が活発に行われる地域を目指す。

【概要】

・第2回うおづビジネスプランコンテスト（6，000千円）
　地域産業活性化のため、起業意欲を刺激するコンテストを開催
・コワーキングスペース運営（6，750千円）
　起業につながる異業種交流の場を運営
・うおづなりわい事業（企業の魅力アップ就業促進助成金）（5，500千円）
　就業促進のための企業紹介動画制作に助成

【事業費】

18，250　千円　（*H28年度 4,700千円*）

費用負担（千円）
　国の負担　　9，125千円
　地域づくり基金　9，125千円

担当課：企画政策課

地域資源推進班　23-1067

創業者支援事業＜拡充＞

【目的】

市内での新規開業を支援し、地域経済の活性化・雇用の創出を図る。

【概要】

＜助成内容＞
【入居費用助成】
空き店舗等を賃借し新規開業する場合の入居費用に対し助成する。
【家賃等助成】
空き店舗等を賃借し新規開業する場合の店舗家賃・事業用の駐車場使用料に対し助成する。
【改装費助成】
新規開業時の店舗改装費・備品購入費に対し助成する。

＜助成額＞
【入居費用助成】 対象経費の1/2（上限25万円）
【家賃等助成】 対象経費の1/2（上限月額5万円、平成29年度創業者は最長24ヶ月）
【改装費助成】 対象経費の1/2（上限50万円、中心商店街で開業の場合は上限75万円）

【事業費】

18，000千円

（H28年度当初3,100千円）

費用負担（千円）

市の負担 18，000千円

担当課：商工観光課

商工労働係 23-6195

若年移住者賃貸住宅助成事業＜拡充＞

【目的】

都市部など、市外在住者がUIJターン等で魚津市に移住する際の初期費用や家賃の一部を助成し、魚津への移住・定住を促進する。

【概要】

＜事業内容＞

市外の居住者が魚津市に転入し、県内の事業所に勤務している場合、転入時の住宅賃貸にかかる費用の一部を助成

＜対象者＞

①市外からUIJターン等で魚津市に転入した者で、転入時40歳未満であること
②県内の事業所に就業していること
③市内の民間住宅と1年を超える期間の賃貸契約を締結すること
※上記①から③をいずれも満たす者
（平成28年度からは、魚津市職員以外の公務員も対象）

＜対象経費＞

初期費用（敷金、礼金、仲介手数料）及び家賃(最長36か月）
※市営住宅、雇用促進住宅は対象外

＜助成額＞

初期費用：対象経費の3分の1（上限8万円、市内勤務者4万円加算）
家賃費用：対象経費の3分の1（上限月1万円、市内勤務者5千円加算）

【事業費】

10，000千円

（H28年度当初3,000千円）

費用負担（千円）
市の負担　10，000千円

担当課：商工観光課

商工労働係　23-6195

資格取得助成事業＜拡充＞

【目的】

市内企業にとって特に需要の高い資格の取得に対し助成することで、市内求職者の雇用促進、就業者の雇用定着につなげるとともに、市内企業にとっての人材育成を図る。

【概要】

＜対象者＞

① 魚津市在住者で、市長の指定する資格を取得したもの

② 市内に事業所を有する個人または法人で、従業員に市長の指定する資格を取得させたもの

＜対象資格＞

運輸系資格・建設系資格・福祉系資格
士業関係（税理士・社会保険労務士等）

＜助成額＞

資格取得にかかる経費の1/2（上限25万円）

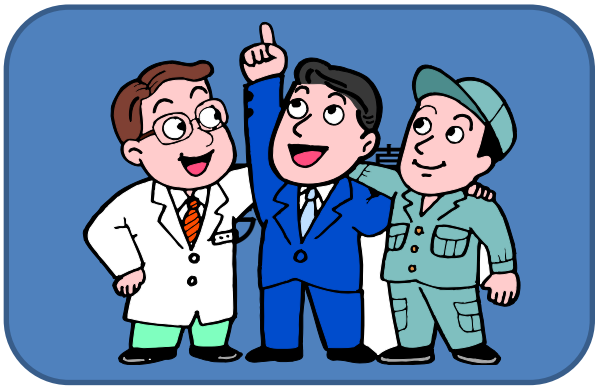
【事業費】

5，000千円

（H28年度当初2,000千円）

費用負担（千円）

市の負担　5，000千円



担当課：商工観光課

商工労働係　23-6195

中小企業及び地場産業振興事業

中小企業設備投資助成金＜拡充＞

【目的】

◆中小企業設備投資助成金

市内中小企業における設備投資を推進するため、設備投資にかかる費用に支援を行うことにより、地域経済の活性化や雇用の拡大を図る。

【概要】

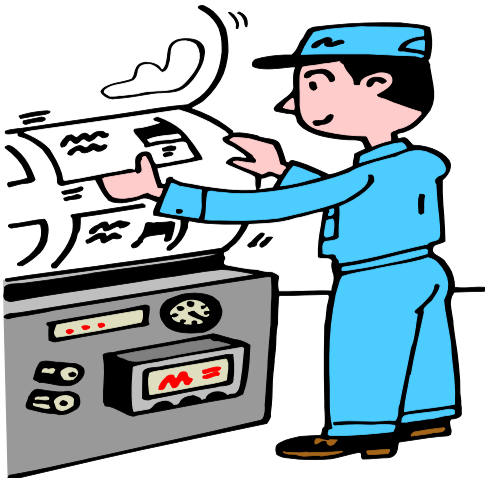
◆中小企業設備投資助成金

市内に事業所をもつ企業の取得価額1,000万円以上の設備投資（構築物、機械・装置）に対し、取得額の10%（上限：500万円）を助成する。

【事業費】

15，000千円

（H28年度当初5,000千円）



費用負担（千円）

市の負担　15，000千円

担当課：商工観光課

商工労働係　23-6195

環境にやさしい農業推進事業＜新規＞

【目的】

平成30年産の米の生産調整見直しに備え、担い手となる農業経営体等が農産物の食味向上・収量増などを目的として、必要な農業用資材等を購入・使用し、より価値の高い農産物を目指して生産に取組んだ場合に、その経費の一部を助成するもの。

【概要】

〔対象農産物〕 水稲 、〔助成期間〕 1経営体につき最大2年間
〔対象者〕 人・農地プランの中心経営体等

・土づくり支援事業

(1)けい酸質資材等の土づくり資材の施用 ： 1,000円以内/10a 【新規】
経費(3,650円～)の一部を市、農協が助成

(2)有機物資材(牛フン、鶏フン)の施用 ： 1,000円以内/10a 【継続】
通常肥料との差額(3,000円)を市、農協が助成

・育苗支援事業

育苗活性化に資する資材購入経費の1/3を助成（上限100千円） 【新規】

【事業費】

7，000 千円
(H28年度当初 500千円)

費用負担（千円）

市の負担 7,000千円

担当課：農林水産課

農政振興係 23-1032

鳥獣被害対策事業＜拡充＞

【目的】

イノシシ・サルなどの野生鳥獣による農作物等の被害は、たんに経済的なものだけでなく、営農意欲の低下による耕作放棄につながっている。鳥獣による農作物等の被害を防止、軽減することで、営農意欲の高揚を図ることを目的とする。

【概要】

・有害鳥獣対策委託事業 【継続】
鳥獣被害対策実施隊による捕獲、追払いの実施を行う

・耐雪型侵入防止柵設置補助事業 【継続】
電気柵より維持管理に関する負担が小さい耐雪型侵入防止柵の設置に対する補助を行う

・鳥獣電気柵設置補助事業 【新規】
農業共済加入者を対象に新たに電気柵を設置する者に対する補助を行う
（経費の1/2、100,000円/件×10件）

・鳥獣追払い用電動銃貸与事業 【新規】
サル等による被害が発生している地区に対し、追払い用電動銃3丁を貸与する

【事業費】

6，120 千円

(H28年度当初 4,184千円)

費用負担（千円）

県の負担	300千円
市の負担	5,820千円

担当課：農林水産課

農政振興係 23-1034

林地台帳整備＜新規＞

【目的】

現在、森林所有者の高齢化・世代交代により、所有者や境界が不明確な森林が増加しており、複数所有者の森林の取りまとめ、森林整備を行う施業の集約化の推進に支障をきたしています。

こうした状況を踏まえ、森林法が改正され、市町村が統一的な基準に基づき、森林の土地の所有者や林地の境界に関する情報を林地台帳として整備・公表することが義務付けされたことにより、システムの改修を行うものである。

【概要】

法務局、県や市町村が所有している登記情報、森林簿情報、森林経営計画の情報等を基に、森林GISを改修し林地台帳を作成する。

〇森林計画の対象となっている民有林について、以下の情報を記載した林地台帳を作成する。

①土地の所有者の氏名または名称及び住所

②土地の所在、地番、地目及び面積

③土地の境界に係る測量の実施状況

④その他農林水産省令で定める事項

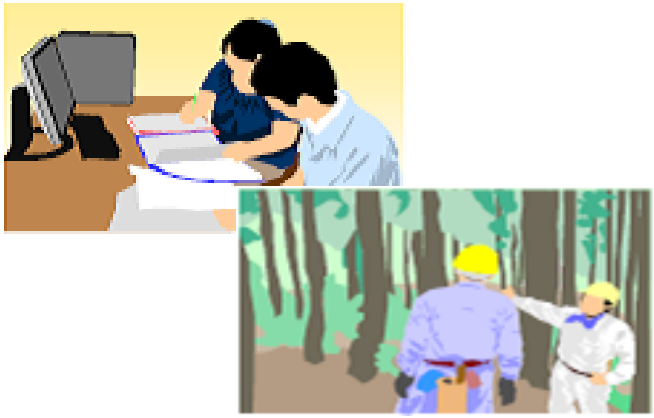
〇森林の土地に関する地図を作成する。

【事業費】

1，020千円

費用負担（千円）

市の負担　1，020千円



担当課：農林水産課

業務林政係　23-1036

漁港整備事業＜継続＞

【目的】（水産物供給基盤機能保全事業）

経田漁港施設の長寿命化、更新コストの縮減、年度別の保全対策にかかる費用の平準化を図ることを目的として平成24年度に機能診断を実施し、保全計画を策定した。

この計画に基づき、平成26年度より漁港施設機能の効率的な機能維持を目的として緊急度の高い箇所から保全対策工事を実施する。

【概要】

◆経田漁港の各施設について機能保全計画に基づき、順次、保全対策工事を実施し、平成29年度からは、新たに漁港航路の浚渫工事を計画的に行う。

◆事業期間：平成26年度～平成31年度（予定）　◆総事業費：310，000千円

◆岸壁補修工：L＝554m、浚渫工事：V＝12，000㎥　等

◆平成26年度～平成28年度実績（見込）

岸壁補修工：L＝390m　事業費：205，500千円

【事業費】主な内訳：経田漁港岸壁保全工事　29，250千円　L＝70m
経田漁港浚渫工事　20，750千円　V＝10，000㎥

50，000千円　（H28年度当初50,000千円）

費用負担（千円）
市の負担　12，500千円　（うち市債　11，200千円）
県の負担　37，500千円　（うち国の負担　25，000千円）
（水産物供給基盤機能保全事業補助金）

経田漁港航路堆砂状況

老朽化により開孔した水中鋼構造物

担当課：農林水産課

水産振興係　23-1033

まちづくり交付金事業＜拡充＞

【目的】

「自分たちのまちは自分たちでつくる」という自治意識を持ち、市民自らが、地域の身近な問題を解決し、地域にあったまちづくりを実現するため、地域と市がそれぞれの役割と責任を認識した協働のまちづくりを目指す。

【概要】

地域振興会が実施した方が的確に対応できる事業や運営費に対して、まちづくり交付金を交付する。

平成29年度からは、魚津市が補助金として交付していた「魚津市民バス等利用促進事業補助金」と「魚津市地区防犯灯LED化支援事業補助金」等を申請事務の軽減や事業実施のスピード化が図られるよう交付金事業に追加した。

【事業費】

43，382千円（H28年度 41,200千円）

費用負担（千円）

県の負担　　650千円
市の負担　42，732千円

関連事業

地域振興事務職員の職務手当
（職務経験年数に応じた手当の新設
2,000円～6,000円／月）
744千円

担当課：地域協働課

協働推進係　23-1017

健康づくり推進事業＜拡充＞

【目的】

市全体の健康意識の高揚を図り、市民をはじめ、地域や各種団体及び企業と協働して健康づくりを推進する。

【概要】

【市民公開講座】（3年に1回　市が主催　：９月１０日（日）開催予定　）

市、医師会、富山労災病院による健康や病気の予防をテーマにした公開講座を開催。29年度は糖尿病をテーマとしたシンポジウムを予定。

【健康づくりがんばり隊】（新規）

①企業や各種団体が「健康づくりがんばり隊」に登録し、健康づくりを宣言

②宣言した団体にはがんばり隊ステッカーを配布し、市のHPや会報で取組みを紹介

③健康づくり研修会（年１回）の開催　　等

【事業費】

2，283千円

（H28年度　2，862千円）

費用負担（千円）

県の負担	675千円
その他	77千円
市の負担	1,531千円

担当課：健康センター

健康づくり係　24-3999

土砂災害ハザードマップ更新＜新規＞

【目的】

平成22年3月に作成した、土砂災害ハザードマップは作成から7年が経過し、土砂災害警戒区域等の追加指定や、平成26年度の土砂災害防止法改正によって、避難経路を記載する等記載項目が変更になったため、土砂災害ハザードマップを更新し、土砂災害警戒区域等に指定された地域住民の警戒避難体制強化を図る。

【概要】

◆土砂災害ハザードマップを更新し、関係世帯に配布するとともに、市のホームページで公表する。

【事業費】

3，000 千円

費用負担（千円）

市の負担 3，000千円

担当課： 建 設 課

整備改良係

23-1029

魅力的なまちづくり

地域おこし協力隊事業＜拡充＞

【目的】

人口減少、高齢化等の進行が著しい本市において、都市部の人材を積極的に受け入れることにより、地域活動の担い手を確保するとともに、その定住・定着を図り、地域力の維持及び強化並びに地域の活性化を推進する。

【概要】

地域おこし協力隊は、平成29年３月から魚津三太郎倶楽部に1名、大町地区に1名の配属が決まっている。三太郎倶楽部の協力隊員には、地域資源の掘り起こしとともに、市内外に向けてその地域の魅力を伝える役割を期待している。また、大町地区の協力隊員には、大町地区の賑わいの創出のための特産品の開発や情報発信等、地域力を上げるコーディネーター的役割を担ってもらう。

【事業費】

９，０７７千円（H28年度　4,414千円）

費用負担（千円）
その他　　２０千円
市の負担　９，０５７千円

担当課：地域協働課

協働推進係　23-1017

定住促進事業＜新規＞

【目的】

地方移住を検討されている方が移住先として魚津市を選んでいただくために、魚津での暮らしの魅力をはじめ効果的な情報を発信し、移住促進を図る。
また、移住者を受け入れる住民の意識醸成を図るとともに、地域側の受入体制を整備する。

【概要】

◆空家活用等定住・半定住受入支援事業（片貝地区）（650千円）
平成28年12月に「定住・半定住受入モデル地域」の選定を受けた片貝地区において、移住者受入に向けた促進計画の作成、計画に基づく情報発信や地域の魅力向上のための研修会等を行う。

◆魚津市定住促進サイト運営（251千円）
魚津市定住促進サイトを活用し、移住希望者に魚津での暮らしの魅力や移住に係る具体的な各種情報を発信する。

◆定住セミナー参加・パンフレット作成等（526千円）
県が主催する「とやま暮らしセミナー」（東京・大阪）へ参加し、移住を検討している来場者に魚津市を移住先として選んでいただくため、魚津での暮らしをPRする。
また、移住支援策・生活関連情報などを総合的にまとめたパンフレットを作成し、イベントや問合せ時など幅広く活用する。

【事業費】

1，427 千円

費用負担（千円）
県の負担　325千円
地域づくり基金　1，102千円

担当課：企画政策課
企画係　23-1067

地域中核病院支援事業＜拡充＞

【目的】

魚津市民のがん、脳血管疾患、心疾患の死亡率は高く、死亡率の減少のために早期発見、診断、治療が必要である。魚津市内唯一の総合病院であり、地域医療の中核である富山労災病院の高度医療機器整備を支援することで、地元で、より質の高い地域医療を提供する。

【概要】

富山労災病院内（平成28年11月新病院オープン）にがん、脳血管疾患、心疾患等の早期発見、診断、治療に対応する高度医療機器を設置する。

・CT（コンピューター断層撮影装置）

X線を使って身体の断面を撮影する装置（162,440千円）

・MRI（核磁気共鳴画像装置）

核磁気の共鳴現象を利用して、生体内部の情報を画像化する装置(131,162千円)

・DSA（血管造影撮影装置）

造影剤を注入したカテーテルを血管内に入れ血管を撮　影できる装置（145,736千円）

【事業費】

64，882千円

(H28年度　18，306千円)

費用負担（千円）

その他	43,934千円
市の負担	20,948千円

新病院内見会（H28.10.18）DSAを囲んで

担当課：健康センター　健康づくり係　24-3999

一次救急体制支援事業＜継続＞

【目的】

夜間及び休日等における急病患者等の応急的な診療を行うため、初期救急医療体制の強化を図る。

【概要】

【急患センター運営事業委託】

富山労災病院、魚津市医師会及び魚津市が連携協力して、富山労災病院内に急患センターを設置し、夜間の急病患者等の診療を行う。

＜診療時間＞　毎日夜間（19時～22時）

＜診療対象者＞　外傷については、おおむね小学生以上
その他の疾患については、おおむね中学生以上

【在宅当番医制運営事業委託】

医師会に在宅当番医制（休日・祝日の日中診療）を委託

【事業費】 *16，005千円　（H28年度　13，143千円）*

費用負担（千円）

市の負担　16，005千円

担当課：健康センター

健康づくり係　24-3999

高齢者生きがい事業

ねんりんピック開催準備＜新規＞

【目的】

平成30年11月３日～６日に開催される第31回全国健康福祉祭とやま大会「ねんりんピック富山2018」に向けて、市実行委員会を設立し、大会のPRやリハーサル大会の開催、先催地の調査などによる開催準備を進める。

本市開催種目及び開催会場：

卓球交流大会（魚津テクノスポーツドーム）

ラグビーフットボール交流大会（魚津桃山運動公園）

【概要】

◇市実行委員会運営事業

市実行委員会の管理運営、先催地調査（事務局）等

◇交流大会開催準備事業

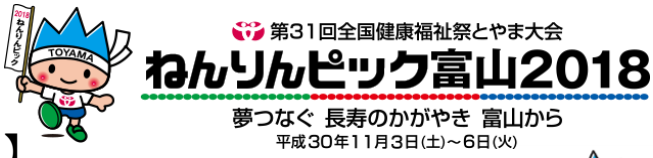
広報啓発等

◇リハーサル大会実施事業

卓球交流大会リハーサル大会の実施

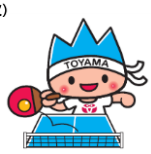
◇競技主管団体準備事業

先催地調査（競技主管団体）等



【事業費】

３，842千円



費用負担（千円）

その他　　３千円

市の負担　３，839千円

担当課：社会福祉課

高齢福祉係　23-1007

運転免許自主返納支援事業＜拡充＞

【目的】

高齢者による交通事故の増加に対応するとともに、若年性認知症などの病気の方も一層運転免許を返納しやすい環境を作り、自動車等の運転を原因とする交通事故の防止を図ることを目的とします。

【概要】

これまで、高齢運転者（満65歳以上）を対象に「魚津市高齢者運転免許自主返納支援事業」を行ってきましたが、年齢に関係なく、病気等で運転に不安をもつ運転者も支援するため、事業内容を以下のように改め、事業名を「魚津市運転免許自主返納支援事業」に変更しました。

年齢制限	満65歳以上→年齢制限なし
支援額	タクシー券または市民バス回数券 1万円分→2万円分

【事業費】

1，400千円

（H28年度　700千円）

費用負担（千円）

市の負担　　700千円
交通安全基金　700千円

担当課：環境安全課

生活安全係　23-1048

県単独治山事業（拡充）

【目的】

天災による山地崩壊の保全対策を行い、市民の安全安心の暮らしの実現、また、森林の保有する多面的機能を守り育むための事業である。

【概要】

山地崩壊2箇所の保全対策を実施する。

1．小川寺地内　山腹工 L=43m　事業費14,000千円
（現　　状）山林斜面の崩壊により道路上に土砂堆積
（事業内容）道路上への土砂流出防止と崩壊した山林斜面の緑化を図る。

2．蛇田地内　流路工 L=52m　事業費4,000千円
（現　　状）山林斜面を洪水が流下したことで、斜面の洗掘が発生
（事業内容）洗掘部に雨水の流下を可能とする緑化型流路工を設置する。

【事業費】

18，016千円

（H28年度当初　6，317千円）

費用負担（千円）
県の負担　9，000千円
その他　　180千円
市の負担　8，836千円

担当課：農林水産課

農林整備係　23-1037

道路機能強化

道路改良事業・市道改良舗装事業＜継続＞

除雪ステーション整備＜新規＞

【目的】

幹線市道や生活道路の拡幅整備及び歩道整備を実施し、渋滞の解消と、歩行者の安全を図る。

老朽化した橋梁や消雪施設を計画的に修繕し、道路の安全と、長寿命化を図る。

凍結防止剤の積込み・保管と散布車格納のための除雪ステーションを主要道路沿線に建設し、散布作業の効率化、冬期間の道路の安全と、円滑な道路交通の確保を図る。

【概要】

◆市道吉島10号線の道路拡幅整備と歩道整備（L=370m W=9.5m）
◆市道江口7号線の道路拡幅整備　（L=80m　W=6.5m）
◆市道出金山谷線の道路拡幅整備　（L=55m　W=6.0m）
◆老朽化した橋梁や消雪施設の修繕　（橋梁9橋　消雪5箇所）
◆除雪ステーションの建設　（H29年11月末完成予定）

【事業費】　道路改良事業　376，300千円（H28年度当初　412,200千円）

市道改良舗装事業25，650千円（H28年度当初　33,500千円）

除雪ステーション整備　44，500千円（新規）

費用負担（千円）
国の負担　234，967千円
市の負担　211，483千円（うち市債　182，200千円）

担当課：建設課

整備改良係・維持管理係　23-1029

魚津駅・新魚津駅及び駅前広場整備事業＜継続＞

【目的】

魚津駅及び新魚津駅の乗り換えが不便であること、新魚津駅が非バリアフリー化であり、駅周辺での駐車場ニーズがある中で、北陸新幹線金沢開業後の駅利用の現状や市民等の意見を踏まえつつ、魚津駅・新魚津駅及び駅前広場等の整備を行うことにより、市民・来訪者の移動の利便性の向上と駅周辺の賑わい創出を図る。

【概要】

上記整備を行うにあたり、平成29年度においては、引き続き魚津駅・新魚津駅の周辺整備に向けた用地測量や利用者等状況調査を行うと共に、新たに両駅へのアクセス利便性を高めるための、都市計画道路 北鬼江吉島線の北鬼江地内での右折レーン新設に必要な詳細設計及び工事を行う。併せて、駅周辺整備の方法等に関して議論する組織作りを行う予定。

【事業費】

20，158千円（平成28年度当初28,770千円）

主な内訳：（都）北鬼江吉島線の詳細設計業務委託　3，000千円

（都）北鬼江吉島線の右折レーン新設工事　17，000千円

施行延長　L≒80m　拡幅に必要な工事の一部を実施

駅等周辺整備事例調査　158千円

費用負担（千円）

国の負担　11，000千円

市の負担　9，158千円

（うち市債　8，100千円）

担当課：商工観光課

交通政策係　23-1380

魅力的なまちづくり

下水道事業特別会計

村木排水区雨水貯留施設整備事業＜新規＞

【目的】

近年、地球温暖化やヒートアイランド現象などの影響で突発的な集中豪雨が多くなっています。溢水・浸水被害が増加している村木排水区において、上村木3号公園内の地下に雨水貯留施設を設置します。この雨水貯留施設を設置することにより、都市型浸水被害の軽減を図り、水害に強いまちづくりを進めます。

【概要】

［施工箇所］　上村木3号公園

［雨水貯留施設］　構造：プレキャストコンクリート造V=4,200㎥（容量）
規格：W43.2m（幅）×L28.8m（長）×H5.7m（高）

［事業効果］　降雨強度(7年確率：50.7㎜/hr)の大雨が降った場合において、溢水被害の解消や浸水による通行止めを防ぐことができます。

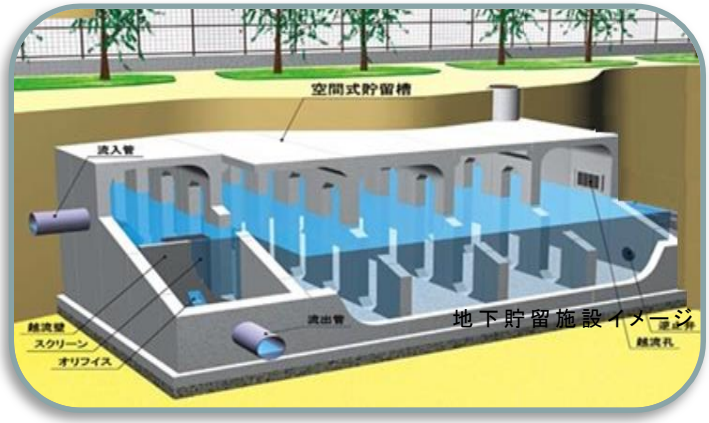
【事業費】

H29　*329，000千円*

費用負担（千円）
国の負担　164，500千円
市の負担　164，500千円　（うち市債148,000千円）

H30　*304，700千円*

費用負担（千円）
国の負担　152，350千円
市の負担　152，350千円　（うち市債137,100千円）



担当課：下 水 道 課

下水道工務係　23-1039